

新型コロナウイルス感染症に対する支援策を活用しよう！

中小企業の海外進出・市場開拓の方法・必要性

労働法制、税制度、民法等の各種制度改正への対応は、企業の経営に様々な影響が出てきます。現状維持ではなく、自ら道を切り開くことをしなければ、生き残りが難しいのかもしれません。

新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、企業経営や働き方に大きな変化が生じてきています。企業は、制度改正、思いがけない感染症などの課題を乗り越えて事業を継続していかなければなりません。

デジタル化の進展で市場は国内のみならず海外展開も容易になり、地域の企業にとっても海外取引は身近になりつつあります。アフターコロナ・ウイズコロナの経済活動の再開に伴い、海外への市場開拓も選択肢のひとつとなります。例えば事業再構築を行うことによる新たな市場への進出やグローバル展開、海外市場向けに展示会への出展を検討している事業者に対し新型コロナウイルス感染症対策として用意されている政府の中小企業支援策を活用して、海外市場開拓の方法を考えてみませんか。

開催日時

2022年9月28日(水)

午後3:00～5:00

(個別相談 5:00～5:30)

■会場：厚木商工会議所3階 302会議室
(厚木市栄町1-16-15)

■受講料：無料(会員・非会員ともに)

■定員：20名

お申し込み方法

下記申込書に必要事項をご記入いただき、
9月26日(月)までに、FAXにてお申し込みください。
厚木商工会議所 中小企業相談所 首藤



【主な講習会内容】

- ★各種制度改正への対応、新型コロナウイルス感染症に対する政府の支援策
- ★海外展開の基礎知識
- ★異文化理解
- ★グローバル化と中小企業
- ★海外展開に伴うリスク
- ★海外展開の進め方
- ★海外進出事業計画の策定
- ★海外進出・市場開拓に対しての政府の具体的な支援策
- ★個別相談

【講師の紹介】

NPO厚木診断士の会 寺井 一郎 (中小企業診断士)

大学院で制御工学を専攻し、研究だけでなくビジネスが大切だと思い総合商社に就職。産業用ロボットの米国向け輸出、米国製CAD/CAM/CAEの国内営業、アジアでのICT関連M&A、英ロンドン駐在3年、米ニューヨーク駐在5年。その後退職し、父が創業した会社の社長に就任。2013年半導体製造装置関連会社をM&A、2019年AIスピーカー関連ソフトウェア受託開発会社設立、現在3社の中小企業経営に従事。自身が経営に携わっているからこそ理解できる経営者が避けて通りたくなる事象や悩みに一緒に取り組み、中小企業の経営のお役に立ちたいと考えています。



9/28 中小企業の海外進出・市場開拓の方法・必要性

FAX: 046-221-2152 (TEL:046-221-2153)

厚木商工会議所 行

切らずにFAXしてください。

事業所名	[TEL] [FAX]	受講者名
所在地	〒	

※ご記入いただきました個人情報は、講習会運営の目的以外に使用致しません。3名様からのお申し込みは本紙をコピーしてお使いください。